

地本業務ニュース

JR 東海労・静岡地方本部

NO.3 2014年1月30日発行者：JR 東海労静岡地方本部 山本繁明

ダイヤ改正前の業務委員会開催！！

1月24日、地本は平成26年度3月15日のダイヤ改正前業務委員会を開催し、会社から乗務員運用指標と「ハコ」について説明を受け、同時に昨年要求していた3項目についての回答があり、議論しました。内容は、以下のとおりです。

平成26年1月24日

静岡支社

平成26年3月ダイヤ改正に伴う乗務員運用指標等について

平成26年3月15日実施予定の「ダイヤ改正」に伴う乗務員指標は以下の通り。

1. 乗務員運用指標

【運転士】

箇所	出面	総乗務キロ	総労働時間	一人一日平均		
				乗務キロ	乗務時間	労働時間
沼津運輸区	38	6,551.6	271:51	172.4	4:09	7:09

富士運輸区	49	7,311.0	351 : 56	149.2	4 : 19	7 : 11
静岡運輸区	57	12,932.8	407 : 06	226.9	4 : 22	7 : 09
浜松運輸区	43	10,418.7	307 : 15	242.3	4 : 20	7 : 09
合 計	187	37,214.1	1338 : 09	199.0	4 : 18	7 : 09

【車掌】

箇 所	出面	総乗務キロ	総労働時間	一 人 一 日 平 均		
				乗務キロ	乗務時間	労働時間
沼津運輸区	28	6,027.5	201 : 38	215.3	4 : 37	7 : 12
富士運輸区	27	5,526.6	194 : 00	204.7	4 : 41	7 : 11
静岡運輸区	38	10,558.4	274 : 15	277.9	4 : 40	7 : 13
浜松運輸区	38	10,996.3	273 : 49	289.4	4 : 45	7 : 12
合 計	131	33,108.8	943 : 44	252.7	4 : 41	7 : 12

2. 要員増減

箇所	運転士	車掌	合計
沼津運輸区	—	—	—
富士運輸区	—	—	—
静岡運輸区	—	—	—
浜松運輸区	—	—	—
合計	—	—	—

会社：最初に、12月のダイヤ改正概要の説明の際に貴側から意見を頂いた3件について、回答する。

① 日勤終了時間を19時までとする

回答：乗務員運用の都合上、変更していない。

② 折り返し時間の確保

回答：必要最低限の時間は確保している。

③ 次作業（特殊）の時刻表記事欄への記載

回答：記事欄に記載することにより、行路別注意表の確認が疎かになることが懸念されるため、時刻表には記載せず行路別注意表にて確認されたい。

組合：労働時間が若干増えているのは？

会社：御殿場線と身延線のトレインアワーの関係である。又、運転事故防止の観点から「段落ち行路」を作ったためである。

組合：先程の①の回答だが？今回は改善されていないのか？

会社：今回は、十分にこれ以上は出来ないくらい頑張って作成した。

組合：②だが、会社は必要な時間は確保しているとの回答だが、実際には確保されていない。これからも申し入れをする。

会社：了解した。

組合：③だが、乗務中は行路別注意表を見ない、時刻表を見て運転している。確認は疎かにはならない。運転前に行路別注意表で確認し、乗務の際に時刻表で確認すれば更に「确实」ではないか？

会社：時刻表に記載すると、元々「あるべき姿」の行路別注意表による確認が疎かになる可能性があるので、現行のままとする。しかし、個人の事故防止対策として「色つきのセロテープ」などを時刻表に貼る事は、言及しない。但し、返却する時は忘れずに剥がして

もらいたい。

組合：②の折り返し時間だが、御殿場指令が「遅延」の理由を聞いてくる。恒常的に遅れている列車に対して、「遅れ」の理由を聞く必要があるのか、疑問である。運転に集中出来ない。

会社：ここでは、確認がとれていないので回答出来ない。

組合：折り返しに必要な時間が確保されていないのが問題だ！

会社：今回のダイヤでは、時間もしっかりと見ている。

組合：まだ「ハコ」を見ていないが、会社の回答が事実ならこちらの要求が認められたことを評価する。

以上